

全国統一要求（抜粋）

- 1. 全ての公共工事現場で直接工事費分の単価支払いを実現
- 2. 碎石、砂利、砂、合材などの骨材運搬の収入も1日4万円以上に
- 3. 過積載復活させるな



発行所
全日本建設交運一般労働組合
東京都新宿区百人町 4-7-2
電話 03(3360)8021
毎月25日発行
1部 50円

ゼネコン各社は利益をダンプ労働者に還元せよ

18春闘

宮城交運共闘車両パレード 春闘・過積載根絶アピール

全国ダンプ

スーパードライバー・準大手のゼネコン各社を含めた、大企業各社は、アベノミクスによる支援を得て、この数年間、大もうけを続けています。しかし、現場で働くダンプや労働者の単価・賃金の引き上げは小規模にとどまっています。日本経済は落ち込み、各産業で深刻化している担い手不足は一向に解消されません。各現場で労働組合への結集・賃上げ運動の強化が求められています。

建設労働は、二〇一八年春闘を盛り上げようと東北地域では秋田・宮城の2ヶ所でトラック・ダンプによる車両パレードが取り組まれました。各県民・市民に春闘をアピールしました。

4月15日（日）、近物レックス仙台支店の構内にて、交運共闘主催で二〇一八年春闘勝利をめざす、車両パレードが行われました。当日は雨が上からの朝から準備に入り9時半からの決起集会に約60名が結集し、建交労から16名が参加しました。集会は本間議長による主催者あいさつ

で始まり、春闘共闘から高橋代表幹事・日本共産党からは中島県議員から連帯のあいさつをいただいた後、自交総連・国交労組・建交労の順に決意表明をおこない、団結ガソリンパレードで集会を締めました。

0台・宣伝カーの順に2時間半をかけて、「大幅賃上げ」「労働条件の改善」「人手不足の解消」「中小・零細企業への支援策」「過積載根絶」を求め、仙台市内を運行し、市民に春闘をアピールしました。

秋田県本部車両パレード
トラック・ダンプ16台
秋田ダンプ

埼玉北部
第17回道路清掃活動
59名が参加して実施



交運共闘の仲間と共にダンプの要求をアピールしました（4月15日仙台市内）



献身的な道路清掃活動の取り組みは、地元住民からも好評です（4月15日埼玉県内）

これらの改善を訴えるとともに、安倍政権の文書改ざん、データねつ造、日報隠しなど、ウソとゴマカシの安倍内閣の総辞職を求めて、約20キロにわたって秋田市の中心部を車両でデモ行進しました。トラック8台、ダンプ8台、組合員ら40人が参加しました。

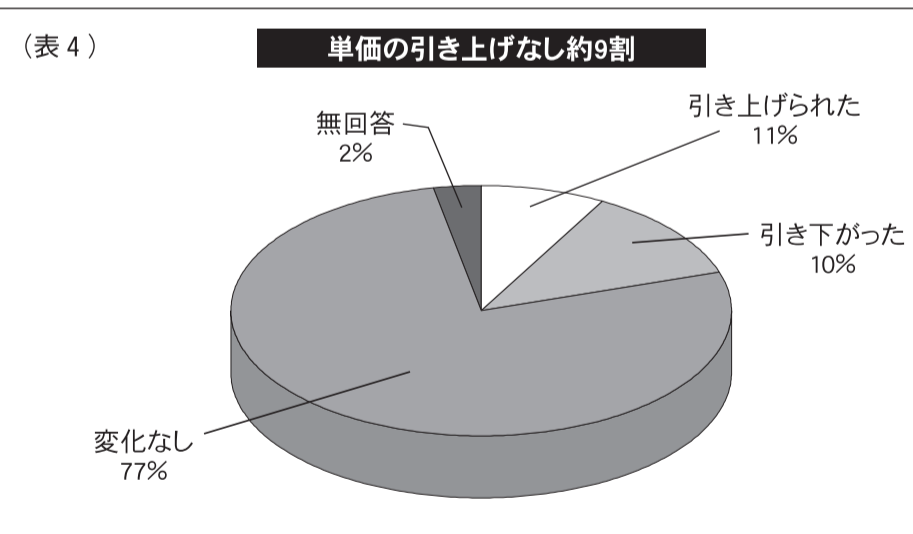
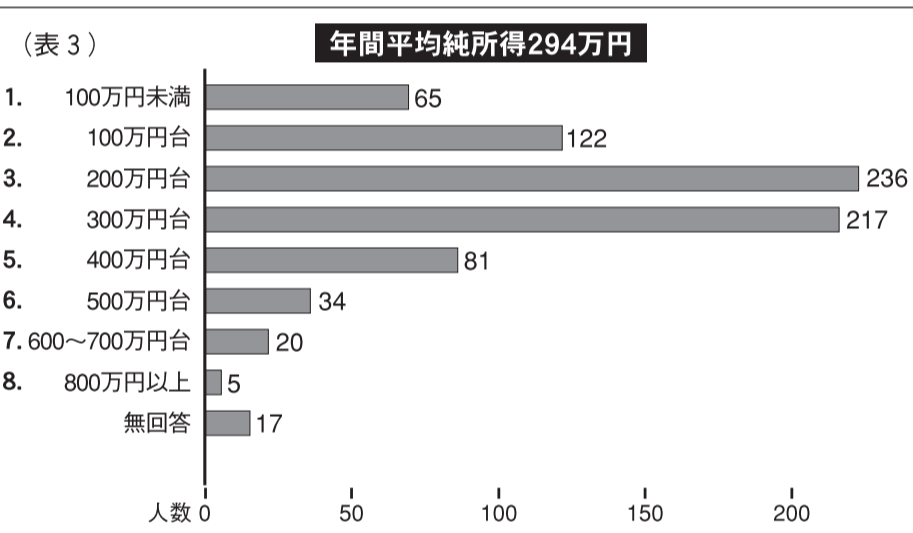
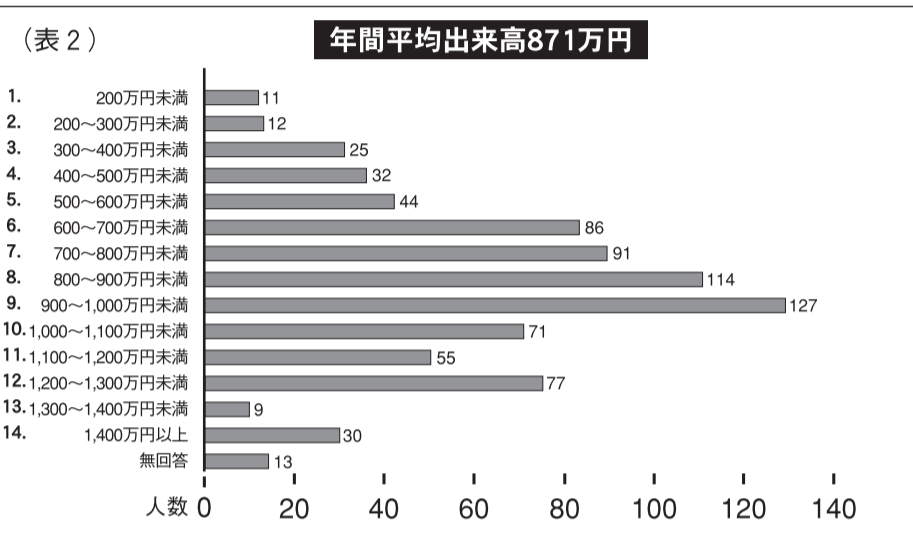
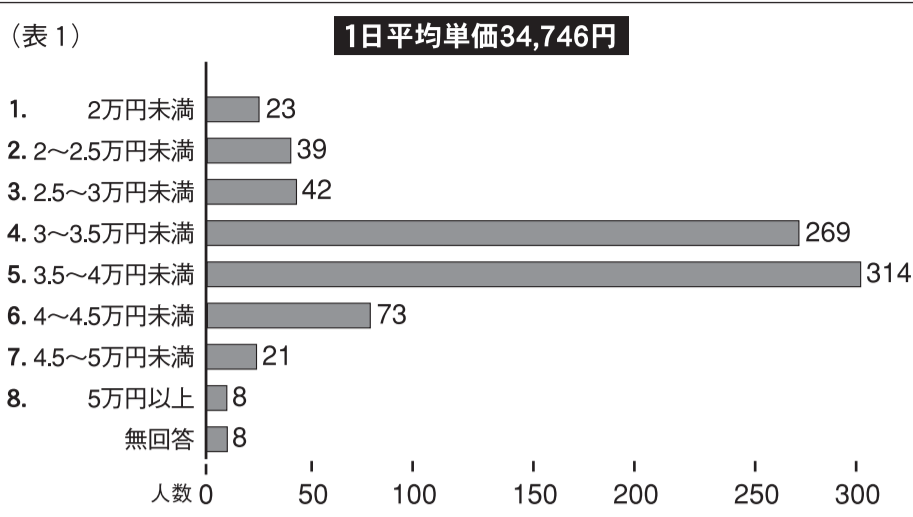
（日）埼玉県皆野町で第17回道路清掃を行いました。皆野町は秩父市と天然記念物の石畳がある長瀬町に挟まれた静かな町です。昨年10月に開催予定でしたが、雨で順延しました。今回も早朝は雨模様でしたが、予報では雨は止むとの事でしたので開催に踏み切りました。

就労運動協議会では、今まで就労した工事現場付近の道路を清掃しようと茨城県、栃木県、群馬県など広域にわたって開催してきました。この度の清掃場所は、寄居から秩父ミューズパークを結ぶ皆野寄居有料道路の改築工事に就労した関係で決まったものです。この有料道路は将来的に山梨県まで通ると聞いています。協議会の会員の中から実行委員を選び、実行委員会でも場所、日にちを決めて、協議会参加分會に伝え、年2回の開催を目標に行っています。今回の参加者は59名でした。

ダンプアンケート 全国797人回答

全国ダンプ

平均純所得二九四万円 平均単価三四、七四六円



組合では、昨年1年間(二〇一七年)の仕事の状況について、北海道から沖縄まで全国の仲間七九七人からアンケートを集めましたので結果を報告いたします。

(表1) 1日の平均単価は三四、七四六円です。昨年比七一六円増ですが、3万円~4万円未満が大半となっています。有効な単価引き上げ措置が必要です。

組合では、昨年1年間(二〇一七年)の仕事の状況について、北海道から沖縄まで全国の仲間七九七人からアンケートを集めましたので結果を報告いたします。

(表2) 年間総売上高の平均額は八七一万円(昨年八一五万円)。売上げで二〇〇~四〇〇万円37人、二〇〇万円以下が11人います。

組合では、昨年1年間(二〇一七年)の仕事の状況について、北海道から沖縄まで全国の仲間七九七人からアンケートを集めましたので結果を報告いたします。

(表3) 年間純所得の平均額は二九四万円(昨年三一三万円で一九万円減)。一〇〇万円台が一三二人、一〇〇万円未満が65人となっています。

組合では、昨年1年間(二〇一七年)の仕事の状況について、北海道から沖縄まで全国の仲間七九七人からアンケートを集めましたので結果を報告いたします。

(表4) 「単価引き上げについて」は、7割強の方が変化なしと回答。引き上げられた方は1割弱です。政府による単価改善措置は不十分です。

組合では、昨年1年間(二〇一七年)の仕事の状況について、北海道から沖縄まで全国の仲間七九七人からアンケートを集めましたので結果を報告いたします。

(表5) 消費税の請求状況については、「一二人が請求していない」「43人が請求しても支払われていない」「違法な状況が明らかにされています」。

組合では、昨年1年間(二〇一七年)の仕事の状況について、北海道から沖縄まで全国の仲間七九七人からアンケートを集めましたので結果を報告いたします。

(表6) 「一人親方労災保険加入の問い合わせ」は約6割の方が問われていません。昨年確定した「建設職人基本計画」にもとづいて、一人親方労災保険の加入促進に向けた抜本的な措置が必要です。

